

鹿児島県一離島の親子関係

寺脇	保	(鹿児島大学小児科)
南	道子	(")
藤野	信子	(")
黒島	恵美	(")
二宮	涼子	(")
大木	洋美	(")
林	和代	(")
永井	恭子	(")

1. 研究目的

子どもの心身の健全な発育にもっとも大きな影響を与えるのは、両親とくに母親である。その母と子どもの関係は、地域特殊性の中にありながらも、時代の変遷とともに次第に変化しており、封建性の強いといわれてきた鹿児島県もその例外ではない。

鹿児島県は離島が多く、古くは、まったく隔離集団と思われる地域が存在した事実もある。このようなことから、今回、私たちは鹿児島の母子関係について、古い日本の母子相互関係の原型が残されているかも知れないとの考えから、鹿児島県の一離島、こしき島の母子関係についてアンケート調査、田研式親子関係テストを行ったので、その成績について報告する。

2. 研究対象および方法

調査対象は、鹿児島県さつま郡下こしき村長浜の長浜小学校の児童106名とその母親である。方法は、私たちの作成したアンケート(表1-1および表1-2)と、田研式親子関係診断テストを用いた。

3. 成績

こしき島は南九州から西方28kmという近距離の離島で、下こしきは人口3,887名の島である。(図1-1および図1-2)

私たちの訪れた長浜は人口1,114名で、自衛隊のレーダー基地があり、地元の住民と非地元の住民がともに生活している村落である。そのため長浜小学校の児童のおよそ半数は地元の人間では

ないので、離島の特色をみるために地元36家系、非地元36家系について比較検討した。

最終学歴をみると、地元では父親母親とも中学卒が多く、それぞれ50%、44.4%であり、大学卒は両親とも0%であった。これに対して、非地元では父親母親とも高校卒が多く、それぞれ63.9%、38.3%であり、大学卒は16.7%、11.1%であった。ただし、地元出身者には無解答が1/3あった。(表2)

職業は、地元では漁業が一番多く27.8%、次に自営業が多く19.4%、非地元では94.4%が公務員でその大半が自衛官であった。(表2)

母親が仕事に従事しているのは、地元では25%で、その内容は自営業が多かった。一方非地元では、母親が仕事をもっている人は8.3%にすぎなかった。(表2)

血族結婚は、地元では8.3%、非地元が11.1%で非地元の方が高かった。(表3)

鹿児島県独特の風習に関しては、男性が先に入浴するという習慣が残っているのは、地元で41.7%、非地元で25%で地元によくこの風習が残っていた。他の風習は、ほとんど残っていなかった。(表3)

妊娠中仕事に従事していた母親は、地元では19.6%、非地元では7.3%で地元出身者に多く、また、地元にお産直前まで仕事をしていた人が多かった。(表4)

出産場所は、地元では自宅分娩が約半数(49%)なのに対し、非地元では病院および産院での出産が大半(94.6%)をしめていた。(表4)

出産後どの位たってから仕事を始めたかという

質問に対して、両者ともに3週間以内、および1ヵ月以内と答えた人が多かったが、地元では1週間以内と答えた人が19.6%で、早期に仕事を始める人が目立っていた。(表4)

子どもが小さい時仕事に従事していた母親は、地元の方が非地元比べて多かった。(表5)

母乳栄養は、地元では56.9%、非地元では38.2%であった。(表5)

父親の育児態度は両者ともに協力的であるが、非地元の方がより協力的であった。(表6)

また、母親の育児態度も、非地元の方が子どもとよく遊んでいるという結果が得られた。(表7)

育児の相談相手は、地元は祖父母であるのに対して、非地元は近所の人、医者が多かった。(表8)

子どもにどの程度の教育を受けさせたいかという質問に対して、地元では高校まで望むものが50%、大学、専門学校まで望むものが30.3%であるのに対して、非地元では大学、専門学校まで望むものが86.9%、高校まで望むものが11.1%で、非地元の方が、より高等教育を望んでいる結果が得られた。(表8)

将来、子どもとの同居、家業を継ぐことを望むものは、地元、非地元で差がなかった。(表9)

田研式親子関係診断テストの結果を、図2のように表わした。この図は、母親と子どもが、支配、干渉、拒否、過保護、溺愛、といったそれぞれの態度を感じとっている者のパーセントを示している。まず、地元をみると、拒否傾向における母親の数値の高さと母子間の認知のズレが大きい。非地元では、拒否の領域でやはり母親の数値が高く、また、地元と同じ方向で母子間にズレを認める。干渉、支配、溺愛の領域では、いずれも母子間の認知のズレが地元比べて大きい。(図2)

4. 考 按

今回、私たちが調査したこしき島の母子関係について、妊娠中から順次考えてみたい。地元では母親が仕事を持っている率が25%と非地元比べて著しく高く、その結果が、妊娠中でも約20%が仕事に従事し、しかもその約40%は分娩直前まで従事していることにつながっているであろう。

分娩場所では、地元では約半数が自宅分娩であるのに対し、非地元ではほとんどが病院ないし産院であった。

栄養法については、地元では60%が母乳であり、これらのことは、竹内が母子相互作用を促進させるための臨床的配慮として家庭的環境内での分娩、早期接触、母子同室制、母乳哺育などをあげているように、一面からみると、母子相互関係の原点が、今なおこしき島には残されているとも考えられる。しかし、これは医療施設の少ない離島の宿命とも考えられないこともない。

次に、出産後仕事に従事するのは、地元では約20%が1週間以内であったと答えているが、仕事の内容が自宅内におけるものが多いためか、前に述べたように母乳栄養が非地元より高く、これは望ましい母乳栄養でスタートし、その後における望ましい母子関係確立に対しては、大きな障害となっていないのではないと思われる。

また、子どもの各発育発達段階での母と子の接触が、非地元比べて地元が少ないという成績が得られたが、面接の印象では、母親はもちろん父親も子どもとの接触に大変積極的な感じを受けた。

父親が育児に協力的であったと答えた人が非地元比べて地元では少なかったが、鹿児島県は、古くは家庭内では男、とくに父親の権威が絶対的なもので、これに基づいて厳しい家のしきたりが定められており、育児についても母親が主役であったと考えられ、そのなごりが少なからず残っていると考えられる。

最終学歴について考えてみると、地元では両親の約半数が中学卒であるのに対し、非地元では約80%が高校卒以上であるのとかかなり差がある。しかしながら、子どもの教育については全員が高校卒以上の教育をうけさせたいと望んでおり、もうすでに現在では100%高校に進学している。加えて各種交通通信機関の発達にともない、若い世代の島外への流出もすすんでおり、子どもの将来についてもいっしょに住みたい、郷里に住んでほしい、家業を継いでほしいなどと思っている人も非地元とほとんど差がなく、親の意識も変化してきていることを示している。

田研式親子関係診断テストで総合的にみると、地元も非地元も母親が子どもに対する態度はよく

似ている。逆に、子どもが母親に対する態度は、地元では母親のプロフィールに似、非地元では相当のギャップが認められる。このことは、地元では母子関係が割に自然的であり、非地元では母子の間にギャップがあるように感じさせる。強いていえば、地元の方が母子関係がうまくいっているといえるかも知れない。

むすび

深い追及がなされていないので結論めいたことは言えないが、まだ、離島の地元と非地元でも差があるように思われるので、今後、都市部や本土の農村なども調べていきたいと思う。

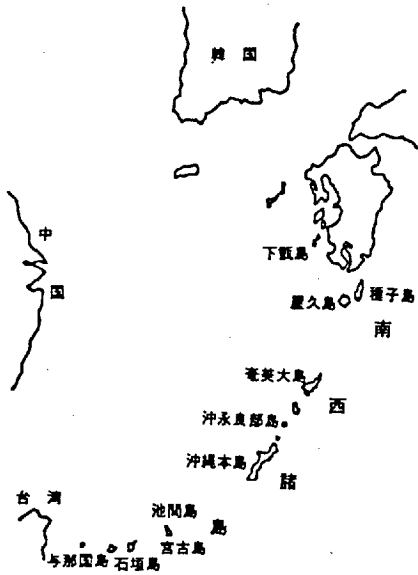


図1-1 南西諸島の地図

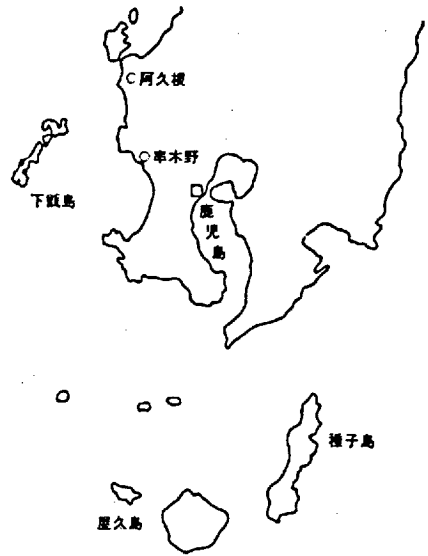


図1-2

表1-2

6 対象となる子供さんが、0才の頃、1～3才の頃、4～5才の頃、6～8才の頃の状況について、お答え下さい。

	0才	1～3才	4～5才	6～8才 (小1～小3)
その頃お母さんは仕事を もっているとしたか。 "ハイ"の方のみ具体的に 内容をかいて下さい。	(ハイ、 イイエ) [[]]	(ハイ、 イイエ) [[]]	(ハイ、 イイエ) [[]]	(ハイ、 イイエ) [[]]
育児または教育の中心は どなたでしたか。	(祖父、 父、 母、 託児所、 その他())	(祖父、 父、 母、 託児所、 その他())	(祖父、 父、 母、 託児所、 その他())	(祖父、 父、 母、 託児所、 その他())
育児は向でしたか。	(専業、 人工乳 混合、 その他 ())	/	/	/
育児、または教育につい ての知識はどの程度 ありましたか。	(祖父、 近所の人、 医師、 保健所、 その他())	(祖父、 近所の人、 医師、 保健所、 その他())	(祖父、 近所の人、 医師、 保健所、 その他())	(祖父、 近所の人、 医師、 保健所、 その他())
その他ご自身には子供さ んと未分属へしましたか。	(充分でした、 不十分であった、 全くできなかった)	(充分でした、 不十分であった、 全くできなかった)	(充分でした、 不十分であった、 全くできなかった)	(充分でした、 不十分であった、 全くできなかった)
子どもは育児に協力的 でしたか。	(協力的だった、 あまり協力的で なかった、 全く協力的でな かった)	(協力的だった、 あまり協力的で なかった、 全く協力的でな かった)	(協力的だった、 あまり協力的で なかった、 全く協力的でな かった)	(協力的だった、 あまり協力的で なかった、 全く協力的でな かった)

7 子供さんに以下のような症状が今までは(現在も含めて)ありましたか。
該当するものにいくつでも○をつけて下さい。

- ① 夜尿 ② 尿しゅぶり ③ 頭痛、腹痛を訴えます。
- ④ 立ちくらみ、めまい ⑤ 寝れやすい、 ⑥ 下痢をしやすい。
- ⑦ 嘔吐 ⑧ 自覚中毒 ⑨ 怪我が多いです。

- 8 ① 塾に通わせたり、習い事をさせたり、家庭教師をつけたりしていますか。
(ハイ、 イイエ)
"ハイ"の方は具体的に内容を書いて下さい。
()
- ② 子供さんの主な遊び場所は、どんなところですか。
(自宅、 友人の家、 公園、 広場、 ゲームセンターなどの遊技場、
おき地、 その他())
- ③ 子供さんの将来について、どう思いますか。
・どの程度の教育をうけさせたいですか。
(中学、 高校、 大学、 専門学校)
・将来、産んでくらしはほしいですか。
(ハイ、 イイエ、 どちらでもよい)
・一緒に住みたいですか。(場所はどうですか。)
(ハイ、 イイエ、 どちらでもよい)
・家業を継いでほしいですか。(ハイ、 イイエ、 どちらでもよい)
- 9 ① 親御さんの子育ての考えは向ですか。どういいう子供に育ててほしいですか。
(例えば、たくましい子供、正直な子供、おとなしい子供、とまどき下さい。)
おとうさん()
おかあさん()
- ② あなたのしつけを自分でどう思いますか。
(例えば、きびしすぎる、過保護、厳罰マア、放任、などとお答え下さい。)
おとうさん()
おかあさん()
- 10 あなたはお子さんについてよく育っていると思いますか。
(よく育っている、 中位、 こまっている)
こまっている方はどういう点でこまっていますか、具体的にお願いします。
()
どうも、ありがとうございました。

表2

父親の最終学歴	地元	非地元	全体	父親の職業	地元	非地元	全体
小学校	0	0	0	公務員	13.9	94.4	53.8
中学校	50.0	11.0	31.1	自営業	19.4	0	7.5
高校	19.4	63.9	36.8	漁業	27.8	0	12.3
専門学校	0	0	4.7	建設業	8.3	0	7.5
大学	0	16.7	10.4	僧	0	2.8	0.9
無解答	30.6	8.3	17.0	会社員	8.3	0	5.7
母親の最終学歴	地元	非地元	全体	母親の職業	地元	非地元	全体
小学校	0	0	0.9	その他	2.8	0	0.2
中学校	44.4	16.7	31.1	無職	2.8	0	0
高校	11.1	38.3	38.7	無解答	16.7	2.8	11.3
専門学校	8.3	8.3	9.4	有職	25.0	8.3	13.2
大学	0	11.1	4.7	無職	47.2	75.0	76.4
無解答	36.1	5.6	15.1	無解答	27.8	16.7	10.4

表3

両親、祖父母の代に 血縁結婚がありますか。		地元	非地元	全体
	ハイ	8.3	11.1	10.4
	イエ	83.3	86.1	85.8
	無解答	8.3	2.8	3.8

入浴の時、男性が先に 入るといふ習慣がありま すか。		地元	非地元	全体
	ハイ	41.7	25.0	36.8
	イエ	33.6	73.0	60.4
	無解答	2.8	0	2.8
洗濯の時、男性のものと 女性のもので、洗う容器や 干す場所で区別するとい うことがありますか。		地元	非地元	全体
	ハイ	0	2.8	0.9
	イエ	94.4	97.2	97.2
	無解答	5.6	0	1.9
食事の時、男性と女性で 内容に差をつけるとい うことがありますか。		地元	非地元	全体
	ハイ	0	2.8	0.9
	イエ	97.2	94.4	97.2
	無解答	2.8	2.8	1.9

表4

妊娠中仕事を もっていましたか	有 限	地 元	非地元	全 体
	途中まで	19.6	7.5	13.2
	満期まで	60	75	42.9
	無 限	40	25	57.1
	無 解 答	76.5	92.7	84.9
	無 解 答	3.9	0	1.9
お産はどこでなさいましたか。		地 元	非地元	全 体
	自 宅	49.0	5.5	26.4
	病 院	27.5	58.2	43.4
	産 院	17.6	36.4	27.4
	無 解 答	5.9	0	2.8
産後、どの位で仕事を 始めましたか。		地 元	非地元	全 体
	1週間以内	19.6	3.6	11.3
	2週間以内	9.8	14.5	12.3
	3週間以内	27.5	29.1	28.3
	1か月以内	21.6	35.9	25.5
	それ以上	13.7	18.2	17.0
	無 解 答	7.8	3.6	5.7

表5

子供さんが小さい時 お母さんは仕事を 持っていましたか。	有 限	地 元	非地元	全 体
	ハイ	17.6	3.6	10.4
	イエ	68.6	72.7	81.1
	無解答	13.7	3.6	8.5
	1-3才 ハイ	15.7	9.1	12.3
	イエ	70.6	87.3	78.3
	無解答	13.7	3.6	9.4
	4-5才 ハイ	17.6	10.9	14.2
	イエ	68.6	83.6	75.5
	無解答	13.7	5.5	10.4
	6-8才 ハイ	35.3	5.5	20.4
	イエ	51.0	87.3	70.8
	無解答	13.7	7.3	10.4
栄養法は何でしたか。		地 元	非地元	全 体
	母 乳	56.9	38.2	46.2
	人工乳	19.6	20.0	19.8
	混合	13.7	41.8	28.3
	無解答	9.8	0	5.7

表6

お父さんは育児に協力的でしたか。		地 元	非地元	全 体
0 才	協力的だった	51.0	78.2	65.1
	あまり協力的で なかった	29.4	20.0	23.6
	全く協力的でな かった	9.8	0	4.7
	無 解 答	9.8	1.8	6.6
1~3才	協力的だった	56.9	76.4	67.0
	あまり協力的で なかった	25.5	18.2	21.7
	全く協力的でな かった	7.8	3.6	5.7
	無 解 答	9.8	1.8	5.7
4~5才	協力的だった	47.1	74.5	60.4
	あまり協力的で なかった	33.3	20.0	25.5
	全く協力的でな かった	9.8	3.6	6.6
	無 解 答	9.8	1.8	1.9
6~8才	協力的だった	47.1	74.5	61.3
	あまり協力的で なかった	35.3	18.2	25.5
	全く協力的でな かった	7.8	0	3.8
	無 解 答	9.8	7.3	9.4

表7

子供さんが小さい時、お母さんは子供 さんと充分遊べましたか。		地 元	非地元	全 体
0才の頃	充分できた	68.6	92.7	80.2
	不充分であった	15.7	7.3	11.3
	全くできなかった	0	0	0
	無 解 答	15.7	0	8.5
1~3才の頃	充分できた	68.6	83.6	75.5
	不充分であった	17.6	14.5	16.0
	全くできなかった	0	1.8	0.9
	無 解 答	13.7	0	7.5
4~5才の頃	充分できた	58.8	70.9	67.0
	不充分であった	27.5	25.5	23.6
	全くできなかった	0	1.8	0.9
	無 解 答	13.7	1.8	8.5
6~8才の頃	充分できた	49.0	67.3	58.5
	不充分であった	37.3	25.5	30.2
	全くできなかった	0	1.8	0.9
	無 解 答	13.7	5.3	10.4

表8

	0才				1~3才			
	地	元	非地元	全体	地	元	非地元	全体
	育児、または教育 についての相談相 手はどなたですか。							
	母父	45.1	30.8	38.0	母父	29.4	20.0	24.7
	近所の人	9.8	23.6	16.7	近所の人	33.3	34.5	33.9
	医	25.5	38.2	31.9	医	15.7	23.6	19.7
	保健所	13.7	14.5	14.2	保健所	17.6	18.2	17.9
	その他	13.7	10.9	12.3	その他	13.7	12.7	13.2
	無解答	9.0	9.1	9.5	無解答	9.8	10.9	10.4
	4~5才				6~8才			
	地	元	非地元	全体	地	元	非地元	全体
	母父	37.3	21.8	29.6	母父	41.2	14.5	27.9
	近所の人	41.2	32.7	37.0	近所の人	27.5	36.4	32.0
	医	3.9	10.9	7.4	医	0	7.3	3.7
	保健所	2.0	3.6	2.8	保健所	2.0	0	1.0
	その他	17.6	21.8	19.7	その他	23.5	21.8	22.7
	無解答	11.8	16.4	14.1	無解答	11.8	20.0	15.9

表9

	子供さんにどの程度の 意見をうけさせたいで すか。	地元	非地元	全体	
		ハイ	0	0	0
	イイ	50.0	11.1	29.2	
	イ	19.4	73.0	53.8	
	ウ	11.1	13.9	10.4	
	無解答	0	2.8	0.9	
	無解答	8.3	0	6.6	
将来子供さんに 親近感を持ってほしい ですか。	ハイ	地元	非地元	全体	
		38.9	41.7	32.1	
		イイ	2.8	11.1	15.1
		イ	41.7	30.0	50.9
	無解答	2.8	0	1.9	
将来子供さんと 一緒に遊びたいですか。	ハイ	地元	非地元	全体	
		30.6	19.4	18.9	
		イイ	8.3	25.0	13.2
		イ	58.3	58.3	50.9
	無解答	2.8	0	1.9	
将来子供さんに 意見を聞いてほしいで すか。	ハイ	地元	非地元	全体	
		8.3	5.6	4.7	
		イイ	36.1	55.6	40.6
		イ	50.0	36.1	49.1
	無解答	5.6	5.6	5.7	

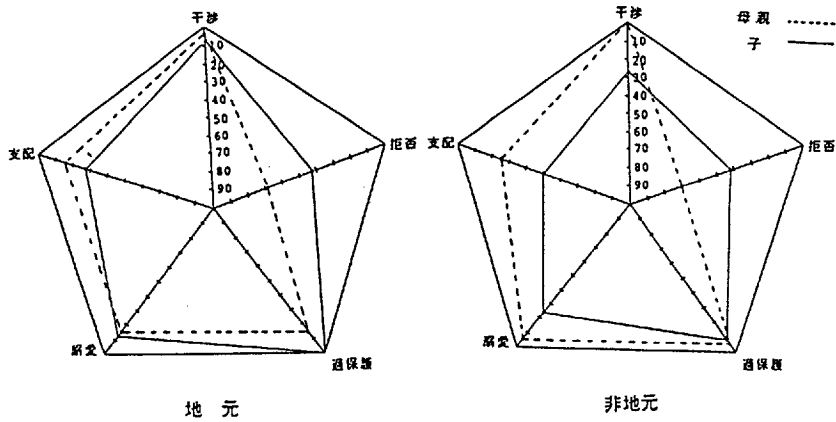
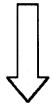
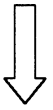


図2 母子関係のプロフィール



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1. 研究目的

子どもの心身の健全な発育にもっとも大きな影響を与えるのは、両親とくに母親である。その母と子どもの関係は、地域特殊性の中にもありながらも、時代の変遷とともに次第に変化しており、封建性の強いといわれてきた鹿児島県もその例外ではない。

鹿児島県は離島が多く、古くは、まったく隔離集団と思われる地域が存在した事実もある。このようなことから、今回、私たちは鹿児島の母子関係について、古い日本の母子相互関係の原型が残されているかも知れないとの考えから、鹿児島県の一離島、こしき島の母子関係についてアンケート調査、田研式親子関係テストを行ったので、その成績について報告する。

。